



マンション・開発・経営

三井不動産物産開発 参入5年で28棟に

船橋IIなど新たに6物件
地域と共存する街づくり型も



物づくU型MFLP船橋IIの完成予定図

災害時ICTサービスに改称

デンフィートW「ゆいぼた」

マンション向けインターネット接続サービスや住生活に役立つアプリケーションの提供などを展開するデンフィートライト(東京都中央区)はこのほど、マンション向けの災害時ツール「マンション専用災害時支援サイト『ゆいぼた』の名称を「災害時ICTサービス『ゆいぼた』」に変更した。併せてそのコンセプトや機能を分かりやすく説明した動画を制作し、YouTubeの同社公式チャンネルにアップした。

『ゆいぼた』は、地震などの災害時、管理組合役員や管理会社などの管理者や居住者が情報提供者となって、安否状況、被害状況、復旧状況などの情報を配信することで、行動の判断に役立ててもらおうサービス。

建物と植物の共生

気候風土に合った工夫を



武田 博士

建築士
気候風土に合った工夫を
建物の設計や施工において、気候風土に合った工夫をすることが、快適な住環境を実現するための重要なポイントである。特に、建物の外観や内装に植物を取り入れることで、自然の恵みを享受しながら、快適な生活を送ることができる。また、植物の存在は、建物の耐久性やエネルギー効率にも貢献する。本記事では、建物と植物の共生を実現するための工夫について、詳しく紹介する。

不動産の不正

買主の権利を侵害する

不動産取引において、買主の権利を侵害する不正行為は、近年増加傾向にある。特に、建物の瑕疵隠蔽や、契約内容の不明確化などが問題となっている。買主は、取引を行う前に、十分な調査を行い、信頼できる業者を選ぶことが重要である。また、契約書の内容をしっかりと確認し、不明な点は事前に質問しておくことが、権利を守るための有効な手段である。

名古屋栄にマンションギャラリー

野村不動産の最新物件



野村不動産の最新物件

野村不動産が、名古屋栄に最新のマンションギャラリーを開業した。このギャラリーでは、同社の最新物件を紹介し、顧客のニーズに合わせた提案を行う。また、地域の活性化を図るための取り組みも行っている。野村不動産は、今後も地域の発展に貢献していく方針である。